

放課後等デイサービス LABO 支援プログラム

作成日：2025年1月15日

法人理念	子どもたちに社会人として必要な最低限の素養を身につけてもらい、自立した社会人を養成する。		
支援方針	子供たちが好きな事、得意な事を見つけ、自信をつけることができ、学習を手段として、社会性やコミュニケーションの力を身につけ、将来の自立につながる支援を行う。		
営業時間	平日13:30～21:00 土曜日12:00～17:00	送迎実施の有無	送迎は実施していない。

プログラム	支援内容（5領域）
学習支援	席にちゃんと座る事ができるようにサポートを行う。学習支援を通して、読み書き能力などの言語の力を伸ばし、空間、時間、数の概念、数量の理解などの認知機能の発達を促し、隣の子との会話によってコミュニケーションの力を育む。また、机について一定時間、勉強に取り組む事で集中力を育み、姿勢保持などの健康の増進に努める。更に、個別支援によって本人の健康状態を観察し、また生活リズムについてアドバイスを行う。 【言語・コミュニケーション】 【健康・生活】 【認知】
おやつの時間	車座になってみんなでおやつを食べる時間に他の子、隣の子とおしゃべりする経験を通して、コミュニケーション力を養成し、仲間づくりや集団参加などの人間関係・社会性の力を育成する。また、会食を通して基本的生活スキルを身につけ、健康な生活の基本となる食を営む力を育成する。 【健康・生活】 【コミュニケーション】 【人間関係・社会性】
運動遊び	集団遊びを通して周りに合わせる協調性を身につけ、集団のルールを学び、気持ちの切り替え、コミュニケーション力、社会性を身につける。体を使った遊びを通して、運動能力を伸ばし、様々な遊びを通して視覚、聴覚、触覚などの感覚を上手く活用できるよう促し、知覚から適切な行動への認知過程の発達をサポートする。また、色々な遊びに参加することによって用意・片付けなどの生活スキルを身につける。 【人間関係・社会性】 【運動・感覚】 【認知・行動】 【生活】
カードゲーム、ボードゲームなど非運動型の遊び	集団でのルールのある遊びを通して、他の人と密に触れ合い、他者との距離感(人間関係)、気持ちの切り替え、コミュニケーション力、社会性を養い、視覚、聴覚、触覚などの感覚を上手く活用できるよう支援する。また、色々な遊びに参加することによって用意・片付けなどの生活スキルを身につける。 【人間関係・社会性】 【感覚】 【生活】

家族支援
ご家族の悩みを伺い、家庭内での問題の改善に役立てるようヒアリング、アドバイスを行う
移行支援
小学校→中学校、中学校→高校への橋渡し、高校卒業後の進路についての相談や自立のためのスキルを養成
地域支援・地域連携
地域の同年代の子供たちと一緒に遊んだり、勉強ができるよう学習支援やコミュニケーション支援を実施
職員の質の向上
事業所内での職員の研修や話し合いを実施
主な行事など
スポーツ大会、ゲーム大会など